

# SYDかわらばん

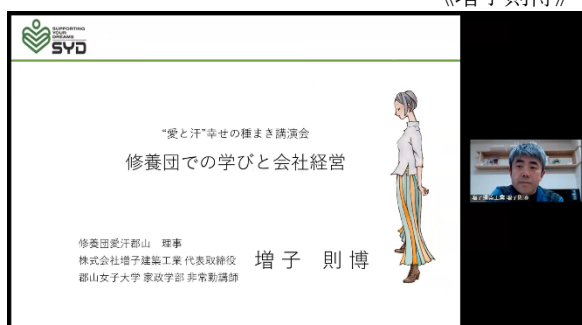
〈最新活動情報 No.183〉 2024年3月21日号

## 主催事業・活動等

### 報告

2/17…Zoomでオンライン「愛と汗」幸せの種まき講演会」15人〔東京都・SYD会議室〕

《増子則博》



修養団愛汗郡山理事で、(株)増子建築工業代表取締役の増子則博さんが「修養団での学びと会社経営」と題して講演。

幼少時代からキャンプなどの事業に参加し、活動から得られた修養団での学びを生かし、会社の事業承継、また社員の意欲向上についての事例を挙げて講演した。

また、増子さんが背負った中途障がいについても触れ、迷いや苦しみを救った修養団創業者・蓮沼門三の言葉などを紹介した。



2/20～22…「リフレッシュセミナー」10人〔福島県猪苗代町・みなとや〕

《山崎一紀、根岸秋吉、志村和也、林春幸》

受講者は、鈴木義信講師(SYD理事・公益財団法人日本オリンピック委員会名誉団員)による特別講話を聴講したほか、ブライ



ンドウォーク、マンダラチャートを用いた話し合い学習「理想的社員像」などの体験学習に臨んだ。

最終日、猪苗代湖での水行は時折雪が舞う極寒の中、全員が完遂した。



### ★子どもWAKU×2ひろば

2/20…郡山くみどり幼稚園)“冬と自然と友だち”83人〔福島県郡山市・みどり幼稚園〕

《板倉和也》

みどり幼稚園の冬遠足として開催された。板倉和也講師のレクリエーションとお話のあと、子どもたちは外遊びで松ぼっくり拾いや斜面でのそり遊びをした。室内遊びではお絵かきや工作を楽しんだ。



2/23～25…裏磐梯<SYDいばらき>“冬季自然体験ファミリーキャンプ2024”35人〔福島県北塩原村・ばんだいふれあいぴあ〕

《志村和也、板倉和也》



SYDいばらきが継続開催している「ファミリーキャンプ」の参加者は、グループに分かれてかんじきを使って会場周辺の散策をしたりかまくら作りにチャレンジするなど、裏磐梯の冬の大自然を満喫した。食事の準備では保護者の方が料理の手伝いをし、ファミリーキャンプならではの光景が見られた。



3/1～3…裏磐梯<SYDいばらき>“第25回東関東冬季子ども自然体験キャンプ”46人〔福島県北塩原村・ばんだいふれあいぴあ〕

《志村和也》

雪合戦や雪上でのキャンプファイヤー、アイスクリーム作りなど、参加した子どもたち、またリーダー、スタッフ全員が一つ一つのプログラムを楽しく体験した。

また、施設内の美化活動で、子どもたちは

窓ふきや靴箱の掃除などを一所懸命におこない、気持ちの良い環境で3日間を過ごすことができた。



※以下、詳細次号

3/9～10…北九州<SYD福岡>〔福岡県北九州市・玄海の家〕  
《増田航介》

3/17…東京<SYD東京>〔東京都・SYDホール〕  
《谷野渉》

3/9～10…「ボランティア・アクションin瀬戸内海」27人〔香川県小豆島町・小豆島オーブユースホステルほか〕  
《諸石正宣、西本梢、板倉和也》



1日目は海岸と町のゴミ拾いと、「読み聞かせボランティア」の実習と練習をおこなった。

2日目は、会場を隣町・土庄町の図書館に移し、読み聞かせのほか、工作イベントを実施。紙コップを使ったロケット作りや、牛乳パックの竹とんぼなどのコーナーなど、イベントに参加した地元の子どもたちと楽しく交流した。



### 【幸せの種まきキャンペーン《出前講座》】

《山口千恵子、谷野渉、増田航介》

#### 報告

2/21 鹿児島県霧島市立隼人中学校 289人  
3/7 北海道鹿追高等学校 66人

### 伊勢青少年研修センター事業

〔三重県伊勢市〕

3/5～8…第1227回「みがか講習会」21人

《岡村精二、原伸介、武田数宏、寺岡賢、山崎政弘、齋田聖生、竹本英美、岩上奈々》



(写真は修養団伊勢 Facebook から)

東北・関東・中部の5社から受講者が来場。

年齢層も幅広く、部屋ごとでの話し合い学習ではよい意見の交換が交わされた。

五十鈴川での水行は、水の冷たさを感じたものの、無事におこなうことができた。

### ★「みがか特別講習会」

《根岸秋吉、武田数宏、寺岡賢、山崎政弘、林春幸、齋田聖生、竹本英美、岩上奈々》

2/17～18…第1回 117人

全国各地の企業・団体から参加。広島県からは約30人の大学生が参加した。



(写真は修養団伊勢 Facebook から)

2/24～25…第2回 157人

全国各地の企業・団体から参加。

各地青年会議所に所属するメンバーが多数受講し、150人を超える規模の大きな会となった。



(写真は修養団伊勢 Facebook から)

3/16～17…「アニキ塾特別講習会」21人

※詳細次号

### 予定

3/26～30…第2回「子ども自然体験スキー

キャンプ」〔福島県北塩原村・ばんだいふれあいぴあ及び猫魔スキー場〕《高橋源一郎、鈴木幸、佐藤由佳、板倉和也、谷野渉、増田航介、林春幸》

※3/24～25 はリーダー研修会を実施。

3/31～4/4…全国青年アカデミーキャンプin福

島〔福島県北塩原村・ばんだいふれあいぴあ〕《毛利大介、震災遺構中浜小学校語り部ガイド、岩佐加寿子、山口千恵子、板倉和也、谷野渉、増田航介》

4/4～7…第1228回「みがか講習会」〔三重県伊

勢市・伊勢青少年研修センター〕《武田数宏、寺岡賢、山崎政弘、齋田聖生、竹本英美、岩上奈々》

## 会員組織の主な動き

2/23～2/27…修養団沖縄がじまる会、SYDボランティア友の会「第36回沖縄戦遺骨収容活動」16人〔沖縄県糸満市・宇江城地区丘陵密林〕  
 《真下淳一》



全国から27歳から87歳の方々が参加。結団式では、参加者で大分県・牧口八幡社の宮司を務める小野日隆さんが「沖縄の島守・島田叡」のテーマでお話をされた。

収容作業の結果、多くの部分ご遺骨や歯、ボタン・硬貨などの遺留品をお迎えし、慰霊祭をおこなった。また、手榴弾2発、擲弾1発を回収し自衛隊不発弾処理隊に引き渡した。収容した柱の数は部分遺骨のため計上できなかったが、捜索が完了した地域の拡大と「作業の無事終了」という大きな収穫を得ることができた。

来年度は終戦80年を迎え、同時期に37回目の活動を予定している。  
 〈発信・松谷毅〉



2/24…修養団TBSクラブ「千駄ヶ谷地区美化清掃」6人〔東京都渋谷区・SYDビル周辺〕



会員及びSYDの他クラブや近隣町内会から6名が参加し、毎月恒例の清掃活動を実施した。〈発信・嘉悦幸子〉

3/16…修養団山都愛汗の会「愛汗苑雪吊り外し」〔福島県喜多方市・愛汗苑〕



冬の間に、修養団創立者・蓮沼門三生誕の地「愛汗苑」敷地内の樹木を守った雪吊りを取り外す作業を実施した。

当日は晴天に恵まれ、春一番の作業を無事終了した。  
 〈発信・小澤清一〉

## 情報あれこれ

⊗街頭募金を実施



3月14. 15. 18. 19日の4日間、SYD職員と青年ボランティアにより、JR代々木駅前街頭募金をおこなった。

今年元日に発生した能登半島地震で被害を受け、進学先の制服を用意することが困難な家庭への制服購入を応援する、期間限定の「幸せの種まき献金」活動の一環として実施した。

献金は3月20日まで募集し、石川県・奥能登地域の新中学生への制服購入資金として充当される。

〈発行・連絡先〉

**SYD**(公益財団法人修養団) **社会教育部**  
 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-25-2  
 ☎03(3405)5441 FAX03(3405)5424  
 E-mail : info@syd.or.jp  
 ホームページ : https://syd.or.jp/

SYD

検索